





## 詩篇 139 篇

**15** 私が隠れた所で造られ、地の深い所で織り上げられたとき、私の骨組みはあなたに隠れてはいませんでした。

**16** あなたの目は胎児の私を見られ、あなたの書物にすべてが記されました。  
私のために作られた日々が、しかも、その一日もないうちに。

私はダビデ王。あなたはダビデをお母さんの子宮の中で組み立てた創造主なる神。  
あなた（神）の目は胎児の私を見られた。

日本ではオギャーと産まれた時が誕生日でゼロ歳。1年後の誕生日を迎えて1歳ですね。  
でも、韓国などでは産まれた時が1歳なんです。  
お母さんの子宮の中で暮らした約1年間、既に人生が始まっているので、それを勘定に入れている。  
だから産まれた時、既に1年経っているのです。非常に聖書的だと思います。

興味深いのは、私が隠れた所で造られた。隠れた所とは子宮なんです。  
受精した瞬間や妊娠して1週間2週間、ご本人も気付かないんじゃないですか。  
外見では全然分からないですよ。

私たちはみな隠れた所（子宮の中）で造られ、育ちました。  
それを別の表現で、地の深い所で織り上げられた。  
共同訳聖書という日本語の聖書では、地の深い所でつづり合わされたと訳しています。  
織り上げるにしても綴り合わせるにしても、共通点は1本の糸ではできないということです。  
綴り合わせるには、2本の糸を“こより”のようにねじらない限りできません。

私たちが子宮の中で受精卵の状態から胎児として育って行く、この変化・反応を“2本以上の糸によって綴り合わされ、それで刺繍されて行く”と表現して、胎児が受精卵からどんどん大きくなって行くことを表しているのです。これってDNAのことを表しているんじゃないですか。



DNAは二重らせん構造で、2本の糸がまるで“こより”のようにねじられくゆられて、その糸の間に梯子の階段がずらりと繋がる形で、遺伝情報が暗号で書かれています。  
この遺伝情報・DNAの設計図に基づいて、私たちの体が出現しているのです。  
お母さんの子宮の中での反応を、二重らせん構造・こよりの綴り合わされたもので表現しているのは、実に興味深いと思いませんか。  
聖書は私たちが造られた神の、その設計の方法についても言及していると思うのです。

では、話をまとめましょう。  
ここでは、神があなたを造られたと明言しています。  
そして、あなたの人生は胎児時代から既に始まっていると述べているのです。

つまり、あなたは決して偶然の産物ではない。あなたが生まれて来たのは何かの間違いでもなく、不運な不幸の出来事でもなく、自然のいたずらでもない。  
たとえ両親があなたの誕生を計画に入れていなかったとしても、神はそうではありません。  
神はあなたの誕生をビックリしたのではなく、心待ちにしておられたのです。

お母さんがあなたを身ごもるはるか前に、既に神は、あなたのことを心の中にイメージしておられました。地上の人間に先駆けて、あなたの誕生を待ち遠しく思っておられた方。それが全知全能の神なんですね。

あなたは運で生まれたのではない。幸運で生まれたのではないんです。神の御心、全知全能の御心が「あなたが生まれて来てほしい」と願ったので、あなたはこの世界に誕生しました。

神がそこまで願われたのには意味・理由があります。あなたの人生には理由があります。あなたの姿かたちにも理由があります。あなたの性別・皮膚の色・髪の毛の質・目の色・どの人種から生まれるのか・どの国で・どの時代に生まれるのか、全部意味があるのです。その意味は良い意味です。神はあなたに夢を託して、この世界に造ってくださったのです。

あなたを愛しておられるこの創造主を、正確に詳しく書いてあるのが聖書なんですね。ごうちゃんねるのこのシリーズでは、聖書の真実についてこれからも紹介して行きますので、よろしければ今後もお付き合い下さい。

チャンネル登録もよろしくお願いします。  
ではまた、このチャンネルでお目にかかりましょう。皆さん、お元気でいてください。さよなら。

\* 使用した聖書は「聖書 新改訳 2017」です。